# 分子神経科学セミナー

# Thalamic microglia drive cognitive impairment after traumatic brain injury

## 頭部外傷後の認知機能障害における視床ミクログリアの役割


**加野　真一**

**Department of Psychiatry and Behavioral Neurobiology**
**The University of Alabama**
**at Birmingham Heersink School of Medicine**



精神・神経疾患の病態においては、多様なミクログリアの関与が報告されている。一方、ミクログリアの変化が神経機能や行動にどのような影響をもたらすのかは、十分に理解されていない。本研究では、頭部外傷後の亜急性―慢性期におけるミクログリアの変化と記憶障害に注目し、マウスモデルを用いた検討を行った。その結果、視床におけるミクログリアが記憶障害に必須の役割を果たすことが明らかになった。さらに、視床ミクログリアが記憶障害を起こすメカニズムについてsingle-cell RNAseqを中心とした解析を行った。本セミナーでは、私たちの研究グループによる最新の成果に基づいた発表・ディスカッションを行いたい。


**日　時**　令和6年9月2日（月）
16：00～17：00

**場　所**　医学系研究科講義棟 2階
A 視聴覚室


**お問い合わせ**

大阪大学大学院 医学系研究科 分子神経科学
山下 俊英　　代）澁谷
nshibuya@molneu.med.osaka-u.ac.jp